

半田市指定ごみ袋の品薄状態について

コロナ禍の影響等により、半田市指定袋の製造工場から市への納品が遅延しているため、一部の指定袋について品薄状態が生じ、市民の皆さまに大変なご迷惑をおかけしております。

現在、納品があり次第、速やかに取扱店に引き渡しを行うとともに、下記のとおり改善に向けた対応を講じ、品薄状態の改善を図っております。

記

1. 指定袋の納品状況

現在、可燃と資源の指定袋の品薄が生じております。これは、令和3年10月以降、コロナウイルス感染症の影響により工場の生産能力が低下し、取扱店への引き渡しの前年度の月平均販売数の1,800箱（1箱40ロール入り）を下回る状況となったことが原因で、利用頻度の高い可燃と資源の在庫が不足したことによるものです。

令和4年4月の納品が1,400箱であったのに対し、5月は生産強化を図ることで2,180箱（前年度の月平均プラス380箱）の納品まで回復し、各店舗へ引き渡しを行いました。

◆ 5月の納品状況

(単位：箱)

納品日	種別	可燃			資源			週合計
		大	小	特小	大	小	特小	
5/9		60	75		60			2週目 700
5/12		190	100		65	150		
5/17		125	150			30		3週目 830
5/19				150	125	100		
5/20			150					
5/23			150					4週目 275
5/26		125						
5/30		125	125		125			5週目 375
5月合計		625	750	150	375	280	0	5月合計 2,180

※なお、不燃の指定袋の在庫は十分に確保されています。

2. 生産強化に向けた今後の取り組み

(1) 生産強化による納品数の増加を図ります

6月以降は、月あたり2,400箱を目標に生産強化を図ります。

(2) 資源回収袋の調達先を追加します

現在の製造工場では可燃袋の増産を優先的に行うことから、資源袋の拡充のため、新たな調達先（海外の工場）を手配し、8月上旬に納品される予定です。

3. 市民の皆さまに向けた取り組み

生産強化による品薄状態の改善が見込まれることから、ごみ出しルールやごみステーション利用の混乱が起こらないよう、現時点では指定袋でのごみ出しに変更を行うことは予定しておりません。ただし、普段お買い求めいただいている店舗で品薄状態となっていることがあるため、次のとおり情報発信等を行っております。

- 直近の引き渡し状況を半田市ホームページや半田市公式ラインでお知らせしています。
- 様々な情報による混乱を避けるため、現在の状況をお知らせする文書を作成し、6月号のはんだ市報と合わせて各自治区で回覧していただいています。
- より多くの方にいきわたるよう、各店舗で購入制限を行っていただいております。
- 引き渡した店舗が地域で偏らないよう、引き渡し先・量の調整を行っております。